

オンライン資格確認等システムによる
旧保険者からの特定健康診査情報の取得に関する不同意申請書

私は、商船三井健康保険組合が、オンライン資格確認等システムにより、同組合に加入する前に私が加入していた保険者から特定健診情報の取得の作業を行うことに、同意しません。

記入日：　　年　　月　　日

商船三井健康保険組合 理事長殿

加入者様記名欄

フリガナ	
氏名	
(代理人記入の場合、代理人氏名)	
(続柄)	
被保険者等 記号・番号	

オンライン資格確認等システムによる特定健康診査情報の提供について

商船三井健康保険組合は、オンライン資格確認等システムを導入しています。

オンライン資格確認等システムは、政府が医療保険制度の効率的な運営を図るために推進しているものです。このシステムの機能の一つとして、当組合に加入する前に加入していた保険者（以下「旧保険者」という。）は、高齢者の医療の確保に関する法律（昭和 57 年法律第 80 号。以下「高確法」という。）第 20 条に基づいて実施された特定健康診査（以下「特定健診」という。）の情報を、当組合に提供することが可能となっています。

この提供にあたっては、高確法第 27 条第 1 項及び第 3 項並びに特定健康診査及び特定保健指導の実施に関する基準（平成 19 年厚生労働省令第 157 号）第 13 条第 1 項において、オンライン資格確認等システムを用いて当組合が旧保険者から特定健診情報の提供を受ける場合は、当組合又は旧保険者は加入者又は加入者であった者の同意を得ることは不要とされています。

一方、「特定健康診査及び特定保健指導の実施に関する基準の一部を改正する省令の施行について」（令和 3 年 2 月 5 日付け保発 0205 第 1 号厚生労働省保険局長通知）において、「加入者が、旧保険者で実施された特定健診の情報を、オンライン資格確認等システムにより、現保険者に提供することを希望しない場合は、加入者より現保険者に対してその旨の申し出をすることが可能であり、その申し出があった場合は、現保険者は旧保険者に対し、当該加入者に係る特定健診等に関する記録の写しの提供を求めないこと」とされていることから、加入者から申し出（以下「本申請」という。）があった場合は、当組合は、旧保険者に対して特定健診情報の提供を依頼しません。

1. 提供されない具体的な情報項目について

特定健診情報には以下の項目があり、本申請により、その全てが旧保険者から当組合に提供されません。

特定健診受診年月日、特定健診情報（身長、体重、腹囲、血圧、尿検査・血液検査結果等）

2. 不同意による効果と留意事項について

- ・ 本申請をもって、当組合はオンライン資格確認等システム上に設定を行い、加入者が過去に加入していた全ての保険者が保有する特定健診情報を当組合が閲覧できないようにします。
- ・ ただし、今後当組合から別の保険者へ異動した場合に、加入者が、当組合を含め過去に加入していた保険者の保有する特定健診情報を異動後の保険者が閲覧できないようにすることを希望する場合は、システム上の設定が再度必要となることから、異動先の保険者に対して不同意に係る申し出をする必要があります。